

# 2024年度 北海道理容美容専門学校 自己評価報告書

(評価 適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1)

## 1. 教育理念・目的・育成人材像

評価項目	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
学校の理念・目的・育成人材像などが学生・保護者等に周知がなされているか	4
教育目標・育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

- ・本校では専門知識と技術を教授するとともに、職業を通じて社会に貢献できる心豊かな人材を育成することを教育理念としており、学生・保護者等には入学時に便覧、オリエンテーション等により周知している。また、関連団体（理容組合、美容組合等）との情報交換等により、業界のニーズに即した人材を育成している。

## 2. 学校運営

評価項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか	4
運営組織や意思決定機能は、有効に機能しているか	4
人事、給与に関する規程等は整備されているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

- ・運営組織、意思決定機関は寄付行為により定められており、寄付行為に基づき、毎年度運営方針に沿って事業計画を策定し実施している。
- ・人事、給与、組織、意思決定システムについては「就業に関する規程」に定められている。
- ・学生管理等のシステムにより業務の効率化を図っている。

### 3. 教育活動

評価項目	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
実践的な職業教育の視点に立った教育方法の工夫がされているか	4
関連分野の業界団体等との連携により、カリキュラムの見直し等が行われているか	4
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
人材育成目標を達成できる要件を備えた教員を確保しているか	4
教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4

- ・授業時間、カリキュラムについては、教育理念に沿って体系的に編成している。また、現職理容師・美容師の講義を積極的に導入し、実践的な職業教育を行っている。
- ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は、学則その他規定により明確にしている。
- ・理容師美容師資格取得に関するカリキュラムは体系的に編成し指導している。
- ・教員は現場経験を積んだ者を採用しており、資質向上のために各種研修、講習を受講することを奨励している。

### 4. 学修成果

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	4
資格取得率の向上が図られているか	4
退学率の低減が図られているか	3
卒業生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3

- ・就職率は100%を維持しており、1年次からの校内企業説明会、面談を継続して実施し、更なる向上を図っている。
- ・国家資格取得については、希望者に対し個別指導等を行い取得率の向上を図っている。
- ・退学率の低減を図るため、担任を中心に保護者との連絡を密にしているが、今後は欠席時数等により、段階的に学科主任と本人との面談の機会を増やし、更なる低減を図る。
- ・元担任が卒業生の就業状況等を確認しているが、全てを把握していないので、今後はより多くの情報収集を図る。

## 5. 学生支援

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
学生の生活環境への支援は行われているか	4
卒業生への支援体制はあるか	4
高校等との連携による職業教育の取組が行われているか	4

- ・進路・就職に関しては、担任及び担当教員が情報の提供、指導等を行っている。
- ・学生相談に関しては基本的に担任が行い、学務部を中心とした教員も相談に対応している。
- ・学生に対する経済的支援として、当校独自の学費減免、分納制度を設けている。
- ・学生への健康診断を実施し健康状態を管理しているが、今後は校内でのケガ等に迅速に対応できる体制を整備する必要がある。
- ・学生の生活環境については、学生会館等と提携し、住居費軽減の支援を行っている。
- ・卒業生からの再就職等の相談については、情報提供、紹介等の対応を行っている。
- ・高校等より職業教育の要請があった場合は、可能な限り対応している（高校での授業及び当校内での授業）。

## 6. 教育環境

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学外実習施設、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
防災に対する体制は整備されているか	4

- ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備している。
- ・学外実習を実施している。
- ・毎年防災訓練を行うと同時に、防災への意識付けを行っている。

## 7. 学生の受入れ・募集

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	4
学生納付金は妥当なものとなっているか	4

- ・学生募集活動においては適正に行っており、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えている。
- ・学生納付金は経費に対応して妥当に算定している。

## 8. 財務

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

- ・現状は無借金による運営を維持しているが、今後更なる経費の圧縮等を講じていかなければならない。
- ・事業計画に基づく予算編成を行っており、寄付行為に則り適正に執行している。
- ・会計監査についても寄付行為に則り適正に実施しており、財務情報公開についてはホームページ上で閲覧できるように整備している。

## 9. 法令等の遵守

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
自己評価結果を公開しているか	4

- ・法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な運営を行っている。
- ・学校が保有する個人情報については、保護の重要性について教職員に徹底しており、ネットワーク等については、セキュリティソフトを導入し対策を講じている。
- ・自己評価については、現在評価委員が教職員に意見聴取しながら委員会において評価しているが、今後は更に体制を強化し、整備を図りたい。
- ・自己評価結果については、ホームページ上で閲覧できるように整備している。

## 10. 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4

- ・可能な限り施設の貸し出しを行っている。
- ・学生のボランティア活動について積極的に支援しているが、コロナ禍の影響で減少した活動を増やすため、より支援をしていきたい。
- ・市内高校の職業体験学習事業の受入れ等、教育訓練受託については積極的に実施している。